2024年8月13日

課題名：体幹部のAIを用いた診断補助アプリケーションの精度向上を目的とした研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、キヤノンメディカルシステムズ株式会社が開発したAI（人工知能）を用いた体幹部CT検査における肺塞栓症、肺結節、骨病変の診断補助アプリケーションの精度向上を目的としてキヤノンメディカルシステムズ株式会社と共同研究を行っています。

◆対象となる患者さん◆

2018年4月から、2024年7月までの間に、X線CT検査において大動脈解離、肺塞栓症、肺結節の病変が指摘されている方。骨シンチグラフィで骨転移病変を指摘され、かつ、同日に胸部～骨盤CT検査を受けた症例のうち、2018年4月から2024年7月までの間に少なくとも胸部～骨盤CT検査を1回以上受けている症例を抽出する。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、人種、身長、体重、既往歴、現病歴、CT画像、CT検査の診断レポート、アプリケーションによる診断結果、骨シンチグラフィ画像、骨シンチグラフィ検査の診断レポート

◆研究方法◆

本研究はCT画像に対してキヤノンメディカルシステムズ株式会社が開発したAI（人工知能）を用いた診断補助アプリケーションを利用します。医用画像以外にも診療録からの情報も利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に用いられたCT画像は、匿名化後にキヤノンメディカルシステムズ株式会社へ提供し、AIを用いた画像解析アルゴリズムの改善へ使用する場合があります。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
放射線技術部 研究責任者 福永 正明

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明